

真田山周辺で観察された生き物の記録 コース No.14b

報告者: 柊元慶子

日時: 2024年7月28日 9:30~12:30 天候: 晴

主催: 大阪市環境局 協力: 大阪市エコボランティア

調査者: 岩永圭司、上田諒太、北川ちえこ、塩見明生、芝崎美世子、高橋満子、竹原秀樹、中谷憲一、中西有美、西田敏子、林耕太、原和子、柊元慶子

事務局: 新名康幸、村上正一郎 一般参加者: 4名 計 19名

コース: JR「玉造」駅~宰相山西公園~旧真田山陸軍墓地~宰相山公園(三光神社)~真田山公園

No.14b は、真田山周辺の定点4か所におけるセミの抜け殻調査を行っている。各所15分間、各自が抜け殻を集め、後日計数して「クマゼミ率」を求め、各所の比較を行っている。昨年、宰相山西公園南側斜面の樹木や、旧真田山陸軍墓地の大木のエノキ、ヒマラヤスギが伐採されたことを報告した。今年、緑陰が減った宰相山西公園南側斜面は、日射量が増えたせいか夏草に覆われ、旧真田山陸軍墓地では、維持管理の人々の駐車場となり、土壌が乾燥化していた。

採集した羽化殻の数は昨年とほぼ同じで、宰相山西公園は、アブラゼミが比較的多く見つかった。

このコースの調査中、WBGT(暑熱指標)計。放射温度計、サーモカメラを用いて、暑熱環境を計測した。昨年よりも暑さが厳しく、10時前から日向において、WBGTが31℃を超えた。また、クーリングシェルターとして指定された、真田山プールのエントランスにおいても、計測を行い、屋外と比較した。

種名とともに、状態を表す記号を付記した。

1: 葉,卵,配偶体(蘚苔類等) 2: 花,幼虫,幼鳥,孢子体未成熟(蘚苔類) 3: 果実,蛹,孢子体成熟(蘚苔類) 4: 実生,成虫,成鳥,枯死,休眠(蘚苔類)

0: 孢子,無性芽(蘚苔類),その他

※植栽樹木は位置の目安として、または花や果実がついている場合のみ記録した。

※実生は150cmまでを4と表示しそれ以降は通常の状態番号とする。

動物は種名の前に・印を、植栽,逸出と思われる植物は種名の後に●印を、親木が近くにある実生は◎印を、特定外来生物は★印をつけて記載した。

※2分の1地域メッシュコード(総務省)で分割し、そのコード番号の下に記載したNo.は旧「みどりと生き物会議」で使用した大阪市域500mメッシュナンバーである。

玉造駅西

メッシュ No.523504022(465)

・ワモンギブリ 4
アレンチグク 2
イヌホオズキ 1
ウラジロチチコグサ 1

エノキグサ 2
エノコログサ 2
スベリヒユ 2
ヒナタイノコヅチ 1



ワモンギブリ 240728 撮影 柊元慶子

宰相山西公園東

メッシュ No.523504022(465)

・アゲハ 4
・アブラゼミ 4
・オンブバッタ 4
・クマゼミ 4
・クロヤマアリ 4
・コスナゴミムシダマシ 4
・ショウジョウバッタ 2,3,4
・シロテンハナムグリ 4

・スズメ 4
・セグロアシナガバチ 4
・ツバメシジミ 4
・ツマグロヒョウモン 4
・ドバト 4
・トビイロケアリ 4
・ナシガンバイ 0 食痕
・ニクバエ科の一種 4



宰相山西公園 240728 撮影 柊元慶子

- ・ニレハムシ 4
- ・ヒロヘリアオイラガ 0 羽化後繭
- ・ミカドツクリバチ 0 巣
- ・ヤマトシジミ 4
- アキニレ 4
- イチヨウ●1
- イヌタデ 1
- イヌホオズキ 2
- イヌムギ 3
- ウラジロチチコグサ 3
- エノキ 4
- エノキグサ 2
- エノコログサ 2,3
- オッタチカタバミ 3
- オニタビラコ 2
- オヒシバ 2,3
- カキノキ 1
- カニクサ 1
- カモジグサ 3
- キカラスウリ 1
- キュウリグサ 2,3
- クサイ 3
- クスノキ●3
- クワクサ 3
- ケチチミザサ 1
- ケヤキ●1
- コフキチリナリア 1
- コミカンソウ 3
- シマスズメノヒエ 2
- シロツメクサ 2,3

旧真田山陸軍墓地西

メッシュ No.523504021(464)

- ・クマゼミ 4
- イヌマキ●3
- エノコログサ 2
- オッタチカタバミ 1
- クサイ 3
- シマスズメノヒエ 2
- スギナ 1
- ニガナ 2

旧真田山陸軍墓地東

メッシュ No.523504022(465)

- ・アゲハ 4
- ・イラガ 2
- ・キマダラカメムシ 4

- セイタカアワダチソウ 2
- セイタカハハコグサ 2
- ソテツ 4
- ソメイヨシノ●1
- ダイダイゴケ科の一種 1
- チチコグサモドキ 3
- ツククサ 2
- トウカエデ●3
- トウバナ 3
- ナガバギシギシ 3
- ナミムカデゴケ 1
- ナンテン●3
- ニワホコリ 3
- ネズミモチ●3
- ノゲシ 3
- ハマスゲ 3
- ヒナタイノコツチ 1
- ヒメジョオン 2
- ブタナ 2
- ヘクソカズラ 1
- マメガンバイナズナ 2,3
- メヒシバ 3
- メリケンガヤツリ 3
- ヤブソテツ属の一種 1
- ヤマノイモ 1
- ユキヤナギ●1
- ヨウシュヤマゴボウ 3
- ヨモギ 1
- 外来タンポポの一種 2

- ヒメクグ 2
- ヒメジョオン 2
- ブタナ 2
- ヘクソカズラ 1
- ホソムギ 2
- ヤブガラシ 1

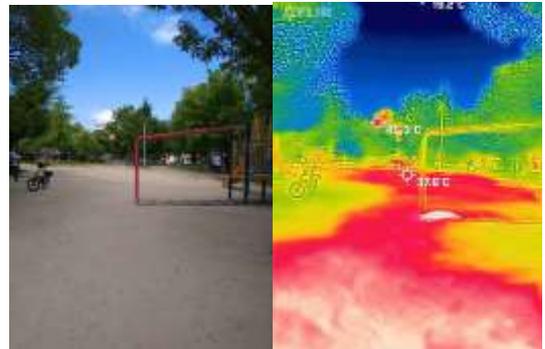
- ・クマゼミ 4
- ・コスナゴミムシダマシ 4
- ・コツチカメムシ 4



宰相山西公園 夏草に覆われる南側斜面
240728 撮影 柗元慶子



ショウリョウバッタ
240728 撮影 林耕太



宰相山西公園 日向の砂地は体温より高い
9:49 240728 撮影 柗元慶子



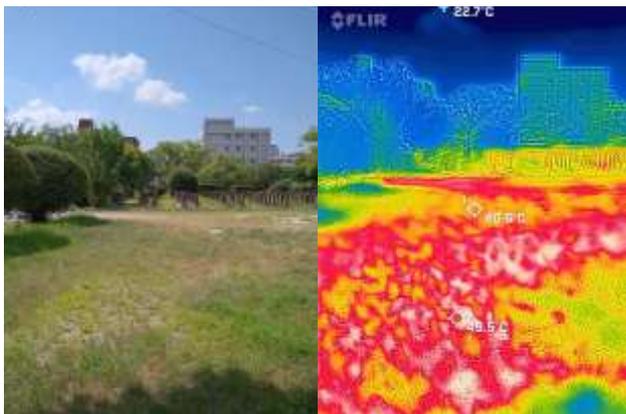
旧真田山陸軍墓地
240728 撮影 柗元慶子

- ・シロテンハナムグリ 4
- ・セグロアシナガバチ 4
- ・タケクマバチ 4
- ・ヒロヘリアオイラガ 0 羽化後繭
- アキノレ 4
- アレチヌスビトハギ 1
- イタドリ 1
- ウラジロチチコグサ 3
- エノコログサ 3
- クサイ 3

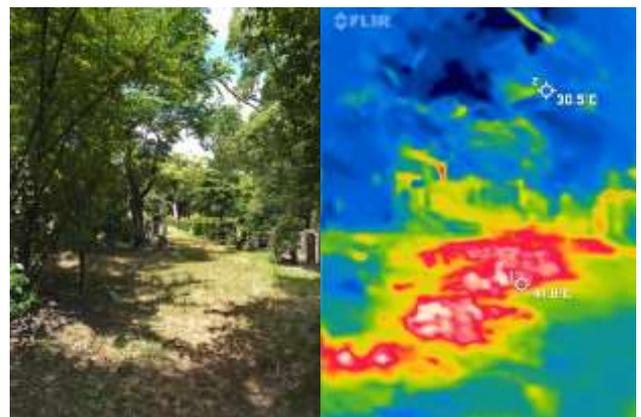
- クスノキ 4
- コセンダングサ 1
- シマスズメノヒエ 2
- シロツメクサ 2
- セイトカアワダチソウ 1
- ノゲシ 2,3
- ヘクソカズラ 1
- マメグンバイナズナ 2,3
- ヤブガラシ 1
- ヨモギ 1



旧真田山陸軍墓地
240728 撮影 柗元慶子



旧真田山陸軍墓地東
芝生は乾燥し高温化しているため、地面からの放射を受ける
10:07 240728 撮影 柗元慶子



旧真田山陸軍墓地西
高木の緑陰は体温より低く、涼しさを感じる
10:14 240728 撮影 柗元慶子

宰相山公園上

メッシュ No.523504022(465)

- ・アオスジアゲハ 4
- ・アゲハ 4
- ・アブラゼミ 4
- ・キジバト 0 声
- ・クマゼミ 4
- ・クロヤマアリ 4
- ・ジョロウグモ 2
- ・セグロアシナガバチ 4
- ・ツバメシジミ 4
- ・ツマグロヒョウモン 4
- ・ドバト 4
- ・ニイニイゼミ 0 声
- ・ニクバエ科の一種 4
- ・ニホトカゲ 4
- ・ハシブトガラス 4
- ・ヒゲナガカメムシ 4
- ・フタモンホシカメムシ 4
- ・ムラサキシジミ 4
- ・ヤマトシジミ 4

- アオカモジグサ 3
- アカメガシワ 4
- アキノノゲシ 2
- アレチノギク 1
- イヌビワ 4
- イヌムギ 3
- エノキ 4
- エノコログサ 3
- オトタチカタバミ 3
- カタバミ 1
- カニクサ 1
- カモジグサ 3
- クサイ 3
- クワクサ 3
- ケチヂミザサ 1
- コニシキソウ 2,3
- シロツメクサ 2,3
- ノゲシ 2
- ヒメジョオン 2



宰相山公園（三光神社）上
エノキの大木など緑陰が多い
240728 撮影 柗元慶子



ヒメハラナガツチバチ
宰相山公園下 240728 撮影 林耕太

ヘクソカズラ 1
 ホソバノチチコグサモドキ 3
 マメグンバイナズナ 2,3

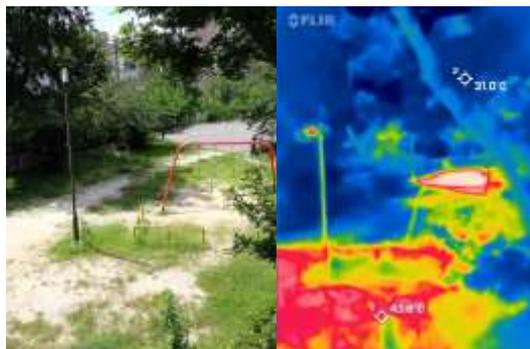
メヒシバ 3
 ヨモギ 1

宰相山公園下

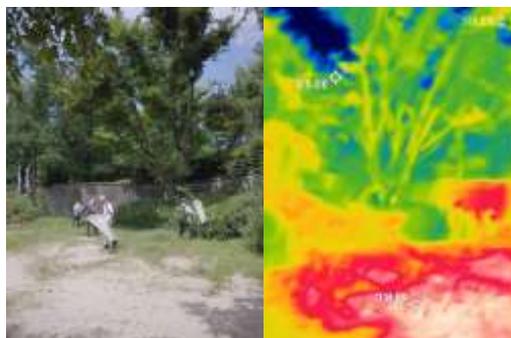
メッシュ No.523504022(465)

・アゲハ 4
 ・クマゼミ 4
 ・クロヤマアリ 4
 ・コスナゴミムシダマシ 4
 ・シロテンハナムグリ 4
 ・スズメ 4
 ・セグロアシナガバチ 4
 ・ニイニゼミ 0 声
 ・ヒメハラナガツチバチ 4
 ・フタモンアシナガバチ 4
 ・ムラサキシジミ 4
 アキノゲシ 1
 アレチヌスピトハギ 1
 アレチノギク 3
 イタドリ 1
 イヌタデ 1
 イヌムギ 2
 ウラジロチチコグサ 1
 エノキ 4
 オオアレチノギク 2
 オシロイバナ 2

オニタビラコ 2,3
 オヒシバ 2
 カタバミ 2,3
 カモジグサ 3
 クサイ 3
 クズ 1
 クワクサ 1
 シチヘンゲ 2
 セイタカアワダチソウ 1
 チチコグサモドキ 3
 ツユクサ 1
 ヒメクグ 2
 ヒメジョオン 2
 ヒメツルソバ 1
 ヒメムカシヨモギ 1
 ヘクソカズラ 1
 マルバツユクサ 1
 メヒシバ 2,3
 ヤブガラシ 2
 ヨウシュヤマゴボウ 2,3



宰相山公園（三光神社）下
 日陰の樹木は気温より低く、砂地は 43℃を超える
 10:30 240728 撮影 柘元慶子

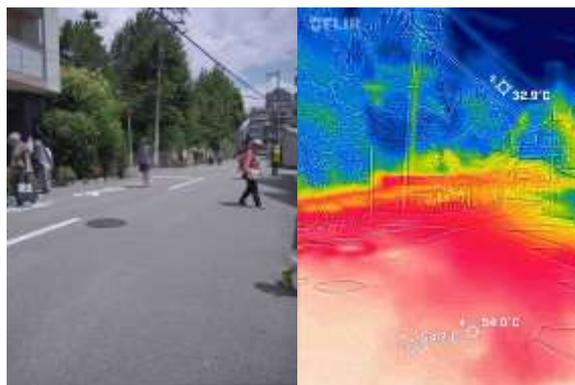


宰相山公園（三光神社）下
 日向では地面（46.8℃）からの放射が強い
 10:38 240728 撮影 柘元慶子

玉造本町南北道路

メッシュ No.523504022(465)

・アブラムシ科の一種 4
 アレチノギク 2
 エノキグサ 3
 エノコログサ 3
 コシキソウ 2,3
 セイタカアワダチソウ 1
 ノゲシ 3
 ヒメクグ 3
 ホソバノチチコグサモドキ 3
 マメグンバイナズナ 3
 メヒシバ 3



玉造本町南北道路
 アスファルト道路は 54℃を超えていた
 10:49 240728 撮影 柘元慶子

天王寺スポーツセンター東

メッシュ No.523504022(465)

・アオスジアゲハ 4
 ・アゲハ 4
 ・キマダラカメムシ 4

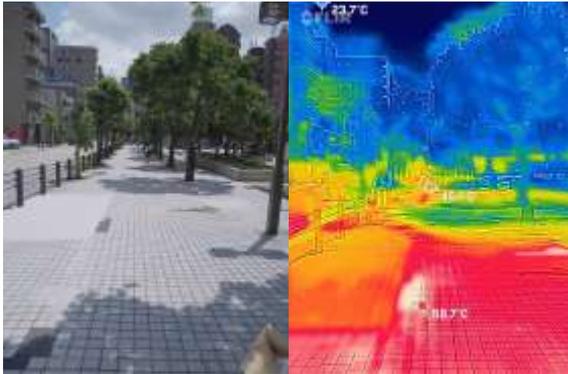
・クマゼミ 4
 ・クロヒメアリ 4
 ・スズメ 4

・セグロアシナガバチ 4
 ・タケクマバチ 4
 ・ツマグロヒョウモン 4

・モンシロチョウ 4
 イヌガラシ 2,3
 ウラジロチチコグサ 1
 エノキグサ 1
 エノコログサ 3
 オッタチカタバミ 1
 オヒシバ 2,3
 カゼクサ 3

クグガヤツリ 2
 クサイ 3
 クルマバザクロソウ 2
 コニシキソウ 2,3
 サルスベリ ●2
 シチヘンゲ 1
 シマスズメノヒエ 2
 シロツメクサ 2

セイタカアワダチソウ 1
 ハナツクバネウツギ ●2
 ヘクソカズラ 1
 マメグンバイナズナ 3
 ヤブガラシ 2
 ヤマモモ ●1



真田山プール前

歩道のブロックは日射を反射し 58℃を示していた
 10:54 240728 撮影 柗元慶子



真田山プール前

マンションの東側壁面や植栽も 30℃台で道路より低い
 10:54 240728 撮影 柗元慶子

真田山テニスコート東

メッシュ No.523504022(465)

・ヤマトシジミ 4
 アキコレ 4
 ウバメガシ ●1
 ウラジロチチコグサ 1
 エノコログサ 3
 カタバミ 1
 キンシバイ ●2

ケヤキ ●1
 シマスズメノヒエ 2
 シロツメクサ 2
 セイタカアワダチソウ 1
 ヒナタイノコヅチ 1
 ヒメクグ 3
 ヒメジョオン 1

ヒラドツツジ ●1
 ヘクソカズラ 1
 メヒシバ 2
 ヤブガラシ 2
 ユキヤナギ ●1
 外来タンポポの一種 3

真田山野球場東

メッシュ No.513574924(494)

・クロヤマアリ 4
 ・コスナゴミムシダマシ 4
 アオイゴケ 1
 アキノノゲシ 1
 イタドリ 3
 イヌビエ 3
 イヌホオズキ 1
 エノキ 1
 エノキグサ 3
 エノコログサ 2

クスノキ 4
 コメヒシバ 3
 シマスズメノヒエ 2
 ヒメムカシヨモギ 1
 マメグンバイナズナ 2,3
 メヒシバ 3
 ヤブガラシ 1
 ユキヤナギ ●1
 外来タンポポの一種 3



真田山テニスコート東

日陰を選んで歩く
 240728 撮影 柗元慶子

真田山公園東

メッシュ No.513574924(494)

- ・クマゼミ 4
- ・シジュウカラ 0 声
- ・シロテンハナムグリ 4
- ・スズメ 4
- ・セグロアシナガバチ 4
- ウバメガシ ● 1

- オッタチカタバミ 1
- オヒシバ 3
- シロツメクサ 2,3
- タンポポ属の一種 1
- ニワホコリ 3
- メヒシバ 3



真田山公園東
240728 撮影 榎元慶子

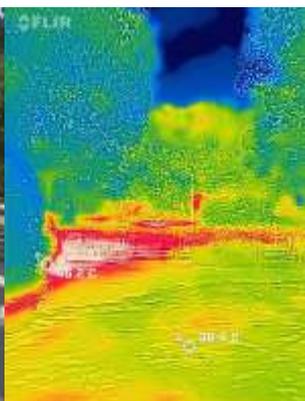
真田山公園西

メッシュ No.513574923(493)

- ・アゲハ 4
- ・アブラゼミ 4
- ・クマゼミ 4
- ・シオカラトンボ 4
- ・スズメ 4
- ・ドバト 4
- ・ヒメサビキコリ 4
- ・マルガタゴミムシ属の一種 4
- ・ムクドリ 4
- ・ヤマトシジミ 4
- ・ワタフキカイガラムシ 4
- アキコレ 1
- イチョウ ● 1
- イヌムギ 2
- ウメ ● 1
- ウラジロチチコグサ 1
- エノキ 3
- エノコグサ 3

- オオバコ 2,3
- オヒシバ 3
- カイヅカイブキ ● 1
- カンツバキ ● 1
- クスノキ ● 1
- コマツヨイグサ 1
- サルスベリ ● 2
- サンゴジュ ● 3
- シマスズメノヒエ 2
- シャリンバイ ● 3
- シラカシ ● 1
- シロツメクサ 2,3
- セイヨウツゲ ● 1
- ソメイヨシノ ● 1
- ダイダイゴケ科の一種 1
- トベラ ● 1
- ナガバギシギシ 3
- ナミムカデゴケ 1

- ナンキンハゼ 1
- ニワホコリ 3
- ハクチョウゲ ● 1
- ヒメジョオン 2
- ヒラドツツジ ● 1
- ヘクソカズラ 1
- ホソバノチチコグサモドキ 3
- マメグンバイナズナ 2,3
- ムカデゴケ 1
- メヒシバ 3
- モッコク ● 1
- モモ ● 3
- ヤブガラシ 1
- ユウゲショウ 2
- ヨモギ 1



真田山公園西

日陰になっている地面も 36℃を超えていた
11:22 240728 撮影 榎元慶子



クーリングシェルターとして指定された真田山プールエントランス
汗だくのシャツの上から扇子であおぐ人が最も低い温度だった
12:14 240728 撮影 榎元慶子

セミの抜け殻調査

採集 2024年7月28日(日) 9:30~12:00

場所：①宰相山西公園東、②旧真田山陸軍墓地西、

③宰相山公園上下、④真田山公園：野球場南(東・西) 計4か所 各所15分

調査者：岩永圭司、上田諒太、北川ちえこ、塩見明生、芝崎美世子、高橋満子、竹原秀樹、

中谷憲一、中西有美、西田敏子、林耕太、原和子、柗元慶子

事務局2名；新名康幸、村上正一郎 一般参加者4名 計19名

計数 2024年8月10日(土) 13:30~14:30

場所：なにわECOスクエア2階交流スペース

調査者：北川ちえこ、中谷憲一、西田敏子、林耕太、柗元慶子、芳田尚子、一般1名 計7名

2024	宰相山西公園		旧真田山陸軍墓地		宰相山公園 三光神社		真田山公園		合計
	♂雄	♀雌	♂雄	♀雌	♂雄	♀雌	♂雄	♀雌	
クマゼミ	97	140	121	145	90	97	145	186	
アブラゼミ	8	2	3	2	0	1	1	1	
ニイニイゼミ	0	0	0	0	0	0	0	0	
雌雄別計	105	142	124	147	90	98	146	187	
クマ合計	237		266		187		331		1021
その他合計	10		5		1		2		18
総数	247		271		188		333		1039
クマゼミ率	96.0%		98.2%		99.5%		99.4%		98.3%

羽化殻総数の経年変化について

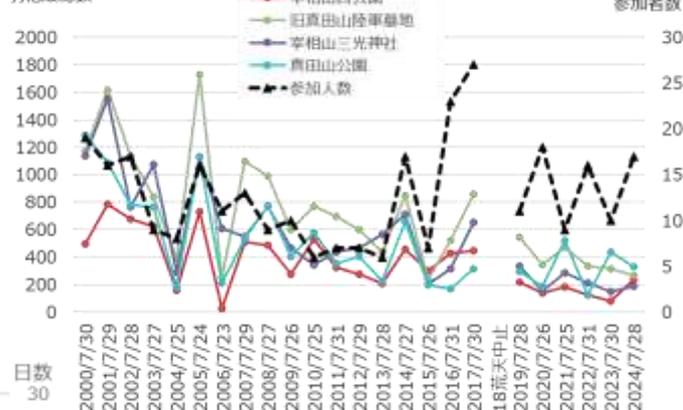
今年も旧真田山陸軍墓地で、直前に清掃活動をされたことが確認された。羽化殻の4か所の全総数は1039個で、ほぼ昨年同様であった。

昨年同様、総数の経年変化(右図)をみると、どの場所でも減少傾向にあり、採集に参加した調査者数は、この傾向と関係がない。

2000~2023年 羽化殻総数と梅雨明け後日数



羽化殻総数



羽化殻総数と梅雨明け後日数の関係について

近畿の梅雨入り6月21日ごろ、速報値では梅雨明け7月21日ごろ。梅雨明け後、太平洋高気圧に覆われて日射が強く平均気温年差は西日本で+2.2℃となり、記録的な高温となり、最高気温が35℃を超える暑さ厳しい日が続いた。

なお、梅雨明け後日数と総数の間の関係は見られない(左図)。

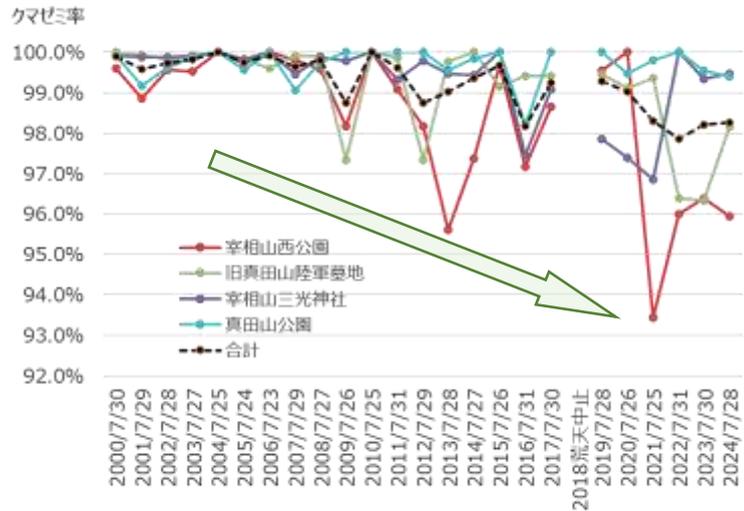
クマゼミ率について

4か所それぞれの羽化殻の総数に対するクマゼミの割合をクマゼミ率として、その経年変化（右図）をみると、真田山公園は、2000年以降、ほぼ99~100%を推移している。

宰相山西公園と旧真田山陸軍墓地は、クマゼミ率の変動が大きい。

宰相山西公園では、樹木の伐採が始まって4年以上経過し、セミの産卵、孵化に影響があるかと思われたが、大きな現象は見られず、アブラゼミが比較的多い状況が続いている。

今年は、ニイニゼミの羽化殻は見つけれなかったが、宰相山公園でさかんに鳴いている声を聴くことができた。同じ時間帯ながら、昨年より気温が高く、クマゼミの鳴き声が弱まり、目立ったのかもしれない。



セミの羽化殻の減少は、高木の伐採、地面の乾燥化、高温化などの環境変化を、数年の時間差で見えていく必要がある。

環境変化の様子



宰相山西公園南斜面
高木で緑陰を形成していた
20160731 撮影 柗元慶子



前年の台風で枝がはらわれ、
下草も刈り取られていた
20190728 撮影 柗元慶子



高木は根際で伐採され、
緑陰がなくなった
20210725 撮影 柗元慶子



ハリエンジュのひこばえが
伸びだしてきた
20240728 撮影 柗元慶子



旧真田山陸軍墓地の大木エノキ
20150726 撮影 柗元慶子



旧真田山陸軍墓地のエノキ
枝が落とされ菌類が入り込んだ
20210725 撮影 柗元慶子



旧真田山陸軍墓地の
ヒマヤスギも枝が落とされた
20210725 撮影 柗元慶子



真田山公園南東のヒマヤスギ
かつてはこの緑陰がすずしく
抜け殻設計数を行った場所
いまはもう、幹も残っていない
20150726 撮影 柗元慶子



旧真田山陸軍墓地
大木が2本 大きな緑陰を形成
20150726 撮影 柗元慶子



前年の台風で被害を受け、
枝がはらわれ、葉がない
20190728 撮影 柗元慶子



エノキ、ヒマヤスギは抜根
整地されていた
20230730 撮影 柗元慶子



エノキ、ヒマヤスギがあった場所
車が停められていた
20240728 撮影 柗元慶子

1.暑熱指標

WBGT計：TANITA 社製 TT-560 測定者：上田、柗元、林

表1 WBGT、気温等測定結果 日射：日向○,日陰●

場所	日射	時刻	WBGT (°C)	気温 (°C)	相対湿度 (%)	暑熱指標	記録者	備考
JR 玉造駅前	○	9:35	28	32.7	70	嚴重警戒	柗元	商店街出口
JR 玉造駅前	○	9:40	29	33.4	61	嚴重警戒	柗元	
宰相山西公園東	●	9:45	29	33.7	64	嚴重警戒	柗元	
宰相山西公園東	○	9:48	30	33.9	63	嚴重警戒	上田	
宰相山西公園東	○	9:55	29	33.9	66	嚴重警戒	柗元	
宰相山西公園東	○	9:58	31	34.6	63	危険	柗元	
宰相山西公園東	○	10:00	31	35.1	61	危険	芝崎	
旧真田山陸軍墓地西	●	10:05	31	35.5	58	危険	上田	
旧真田山陸軍墓地西	○	10:05	31	35.6	60	危険	芝崎	
旧真田山陸軍墓地西	●	10:10	30	34.4	59	嚴重警戒	柗元	
旧真田山陸軍墓地西	○	10:15	31	35.0	58	危険	柗元	
宰相山公園上	○	10:28	30	34.4	62	嚴重警戒	林	
宰相山公園上	●	10:30	30	35.2	57	嚴重警戒	柗元	
宰相山公園下	●	10:35	30	34.9	58	嚴重警戒	柗元	
宰相山公園下	○	10:36	29	34.8	59	嚴重警戒	上田	
宰相山公園下	●	10:38	29	35.0	58	嚴重警戒	柗元	
宰相山公園下	●	10:38	30	34.4	69	嚴重警戒	林	
宰相山公園下	○	10:40	32	37.4	60	危険	柗元	
宰相山公園下	●	10:45	31	37.1	56	危険	芝崎	
玉造本町南北道路	○	10:47	32	36.9	55	危険	柗元	道路
天王寺スポーツセンター東	○	10:55	31	37.2	54	危険	芝崎	歩道
真田山公園東?	○	10:57	31	36.4	58	危険	林	
真田山公園東	●	11:07	32	36.9	53	危険	柗元	
真田山公園東	○	11:13	30	30.5	55	嚴重警戒	上田	水?
真田山公園西	●	11:19	31	35.5	56	危険	柗元	
真田山公園西	○	11:21	32	36.5	56	危険	柗元	
真田山公園東	○	11:26	31	35.4	56	危険	芝崎	
真田山公園東	●	11:26	31	36.0	55	危険	柗元	
真田山プールエントランス	●	12:10	26	32.1	53	警戒	柗元	エアコン



旧真田山陸軍墓地西 240728



天王寺スポーツセンター東 240728

図1 調査地点地図

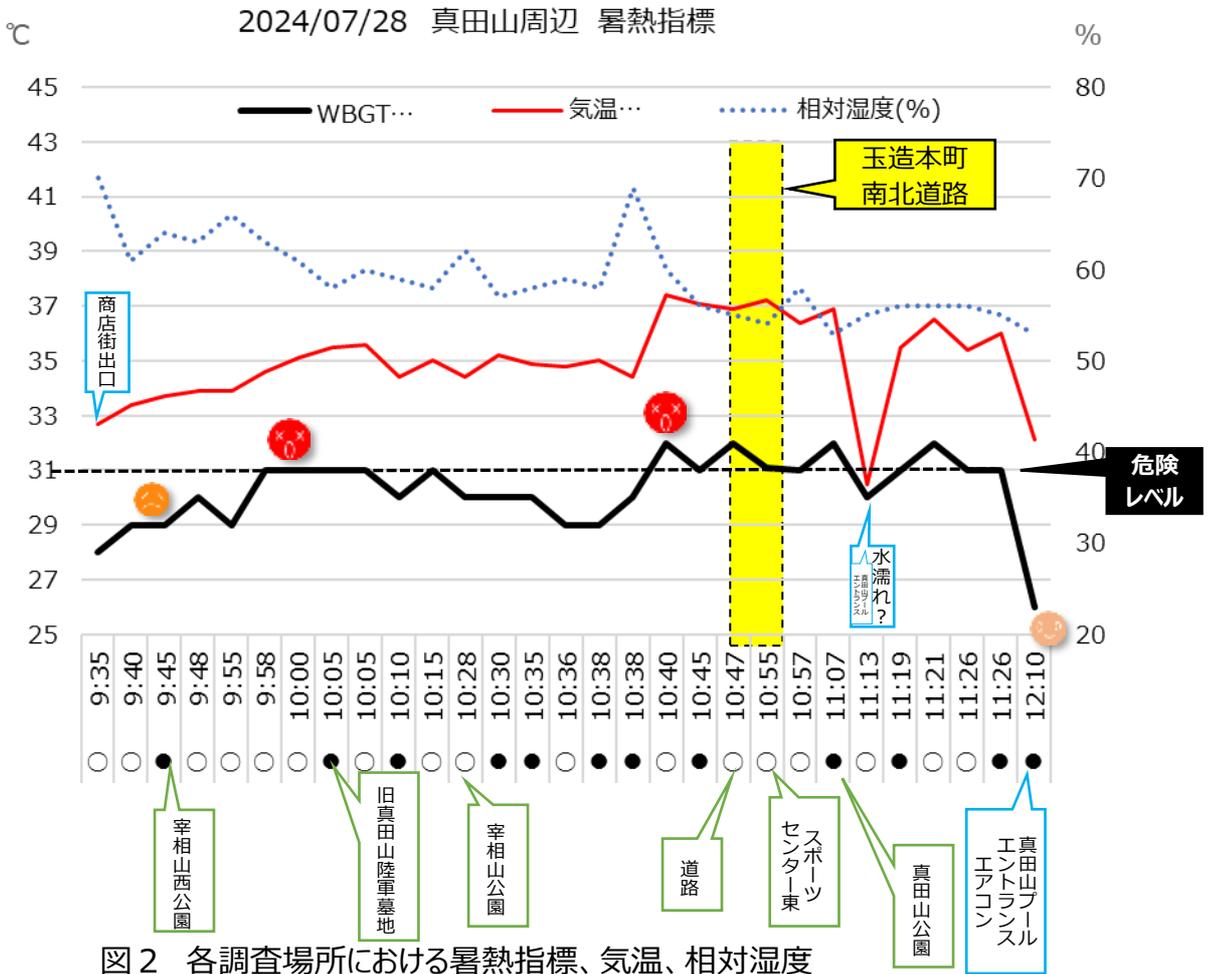


図2 各調査場所における暑熱指標、気温、相対湿度

2. 周辺事物の放射温度

放射温度計：A&D 社製 赤外線放射温度計 AD-5613A 測定者：芝崎、柘元、林
測定場所：宰相山公園から真田山公園間の道路、真田山公園内ほか

表2 放射温度計による表面温度（平均値）の測定結果

場所	時刻	WBGT (°C)	気温 (°C)	相対湿度 (%)	放射温度平均値°C	
					日向	日陰
宰相山西公園	10:00	31	35.1	61		
			グラウンド土壌		41.1	
			ブランコの椅子		47.0	
			桜の木の下			34.3
			砂地		40.6	
旧真田山 陸軍墓地	10:05	31	35.6	60		
			桜の木の下			35.2
			階段		48.7	
			草地		42.5	
宰相山公 園下	10:45	31	37.1	56		
			日向の地面		46.3	
			日陰の地面		35.4	
玉造本町南北道路	10:48	32	36.9	55		
			アスファルト道路		51.9	
			アスファルト道路白線面		46.3	
			マンホール		56.3	
			マンション：入口床タイル			53.2
			玄関周り植栽葉面		37.8	
			玄関周り植栽土壌面			37.5
			マンション横マンホール		53.1	
真田山公園	10:55	31.1	37.2	54		
			レンタサイクルのサドル		72.0	
			真田山プール前：歩道タイルブロック白		51.0	
			真田山プール横：通路路面煉瓦色		55.7	
			日向の地面		49.9	
			日陰の地面			34.4

まとめ

- ・2024年は6月21日ごろ梅雨入りとなり、7月5日には日最高気温が35.4°C、以後5日間高温が続き、7月6日は日最高WBGTが危険レベルの31°Cを超えた（環境省データ）。その後一旦暑さがおさまるが、再び17日から連続してWBGTが30°Cを超え、7月21日の梅雨明け後は連続して危険レベルとなった。調査を行った28日は、日最低気温28.8°C、日最高気温36.6°C（大阪管区气象台）で、昨年より高温であった。
- ・大阪市の熱中症患者の救急搬送数（速報値）7月7日、8日が突出して高く、26日も高くなった（右図）。
- ・今回7月28日の各調査地における実測では、10時前から日向のWBGTは危険レベルを示した（表1、図2）。
- ・放射温度の測定は、毎年、玉造本町南北道路の事物を測定しているが、その他の場所でも、特筆すべき事物の記録を行った。緑陰や建物の影のない場所において、周囲の事物は50°Cを超え、歩行者はそれらからの輻射熱を受ける。自転車サドルは70°Cを超え、利用者は冷却しなければ、乗ることができないだろう（表2）。

